

このようなお悩みは
ございませんか？

子どもや周囲に心配
をかけたくないが、過度な
見守りはちょっと…

今は元気に暮らして
いるけど、万が一の事を
考えると不安

簡単でそっと
見守ってくれるものが
あればなあ

横浜市「高齢者見守り・安否確認機器補助事業」登録サービス

東急セキュリティのシニア見守りサービス

補助対象者

ご利用者が
 横浜市在住
 65歳以上
 ひとり暮らし

横浜市からの補助により

お客様負担額
 月額 **628** 円(税込)～
基本サービス

横浜市が定める上記条件に該当する方は、横浜市から毎月1,000円の補助を受けられます。

※補助対象者に該当しないお客様におかれましても定価(1,628円(税込)～)でご利用いただけます。

24時間しっかり見守り。なのにかんたん!

4つの特長



工事不要



日々の操作は不要



電話回線・
インターネット不要



警備員による
駆けつけ

お電話でのご依頼が
あった際

ご自宅へ駆けつけ



サービス内容は
こちらから



▶お問い合わせ先 東急セキュリティ お客様センター

0120-109-253

営業時間／9:00～17:00 (年末年始を除く)

東急セキュリティ

検索

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キヤロットタワー21階



青葉消防署



東急セキュリティ

2025年最新版!!

危険 身边に潜む チェックリスト

あなたは大丈夫ですか？



✓ ストーブ火災・バッテリー火災 編

- 暖房器具にストーブを使っている。
- 就寝時等にストーブの電源を切り忘れたことがある。
- 持っているバッテリーが安全かどうか確認したことがない。
- リチウムイオンバッテリーの正しい捨て方を知らない。

✓ ヒートショック編



- 高血圧や脂質異常症などの持病がある。
- 「ヒートショック」という言葉を知らない。
- 「ヒートショック」を知っているが、対策はしたことがない。

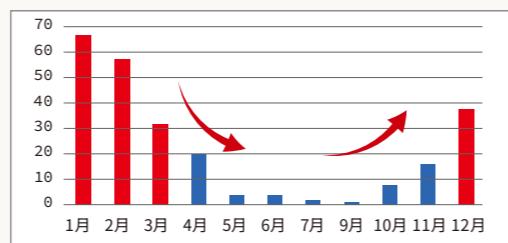
1つでも当てはまる方は !要注意 !

中面の対策を今すぐ確認 ▶

⚠ 暖房器具やリチウムイオンバッテリーによる火災に注意!!

ストーブ火災 & バッテリー火災

右のグラフの通り、寒い冬は、ストーブによる火災が増加します。さらに、近年横浜市内では、リチウムイオンバッテリーが原因の火災も急増しています。2024年の発生件数は年間41件でしたが、2025年は9月末時点ですでに50件に達し、昨年を9件も上回っています。以下の対策を今すぐチェックして、火災を未然に防ぎましょう! (※速報値のため件数は変更される可能性があります。)



点検しよう! ストーブ火災 対策

①ストーブの近くに燃えやすいものを置かない

洗濯物をストーブの近くに干すと、接触して火災になるおそれがあります。



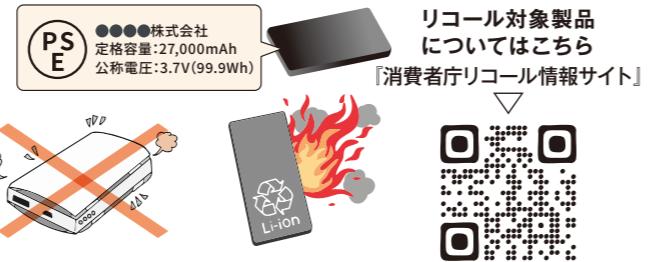
②就寝時には必ず電源を切る

寝返りを打ったときなどに布団が接触し火災になるおそれがあります。

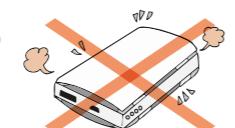


確認しよう! バッテリー火災 対策

①PSEマークがついているものを購入したり リコール対象製品でないことを確認する



②膨らんでいたり熱くなっていたりしたら すぐに使用を中止し、正しく廃棄する



横浜市の収集方法についてはこちら▼

横浜
市内の

モバイルバッテリーなどに含まれる リチウムイオン電池等の収集方法が変わります!

2025年12月1日から

出し方: 週に2回の「燃やすごみ」の日に「電池類」として一つの袋に入れてお出しください。

⚠ 膨張・破損したバッテリー等は集積場所には出さず、各区の資源循環局収集事務所にお持ち込みください。

【出し方のイメージ】



12月1日から



詳しくは [横浜市 小型充電式電池 出し方](#) お問い合わせ先:横浜市資源循環局 各区収集事務所

青葉消防署



東急セキュリティ



⚠ 冬は特に要注意／脳卒中や心筋梗塞を引き起こす!!

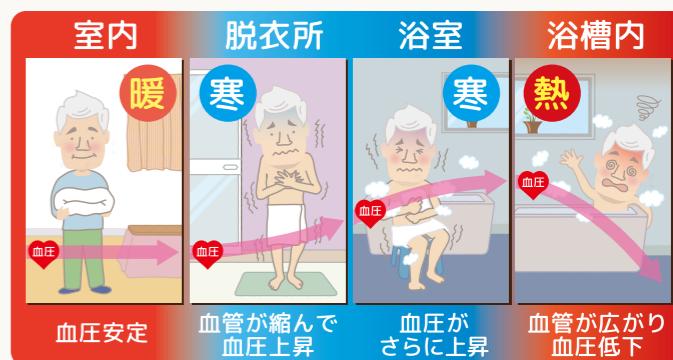
ヒートショック

ヒートショックとは?

温度の急な変化によって起こる血圧変動が心臓や血管に負担をかけ、心筋梗塞や脳卒中の原因になることがあります。

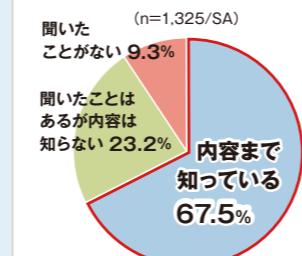
特に、高齢者の方や、高血圧・糖尿病・脂質異常症の方はリスクが高いので、要注意!!

ヒートショックが起こる仕組み ➡

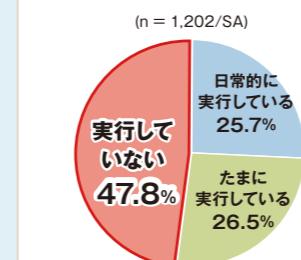


“ヒートショックは知っているけど、自分は大丈夫なはず…”

Q:「ヒートショック」について見聞きしたことがありますか?



Q: 寒い時期に「ヒートショック対策のための行動」を実行していますか?



ヒートショックについて知っている方は、67.5%であるのに対し、約半数の方が対策を実行できていないようです。
「自分は大丈夫なはず」と思わず、今日から対策を行いましょう!

出典: STOP!ヒートショック

実行しよう! ヒートショック 対策



あなたの大好きな
家族や友人にも
今すぐ共有しましょう!

ご相談等がございましたら、
こちらまでご連絡ください。

【ご連絡先】横浜市青葉消防署 総務・予防課

📞 045-974-0119